

アジールソフトフォン



2014/04/22 更新

2013/12/27 更新

2012/5/9 更新

2011/4/11

Copyright © 2011 agile networks, Inc. All Rights Reserved.

はじめに

設定画面（ユーザー情報設定）

本説明書は、「アジルソフトフォン Ver1.3.2」についてご説明致します。

当アプリケーションをご使用する際に、本説明書を読むことをご理解いただき、お間違えの無いようご利用ください。

動作確認

当アプリケーションは、以下の条件で動作します。

	動作OS	動作ブラウザ
アジルソフトフォン Ver1.3.2	WindowsXp 32bit 64bit WindowsVista 32bit 64bit Windows7 32bit 64bit	◆Fast Help連携時 Internet Explorer Ver7.0以上 ◆その他連携時 Internet Explorer Ver7.0以上 Fire Fox 3.X以上 googlechrom 4.X以上

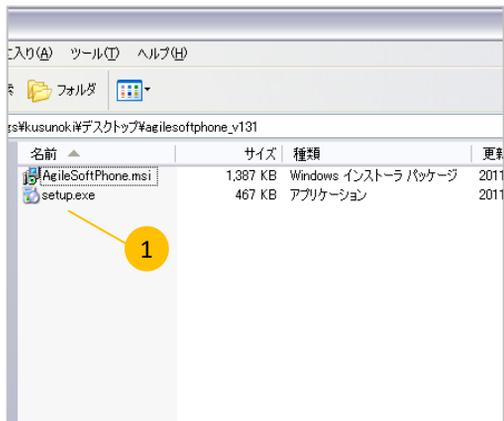
目次

はじめに(動作確認・動作ブラウザ)	-----	P. 2
目次	-----	P. 3
～アジルソフトフォンの設定について～		
インストール手順	-----	P. 5 - 6
設定画面(ユーザー情報設定)	-----	P. 7
設定画面(サウンド設定)	-----	P. 8
設定画面(短縮ボタン設定: ワンボタンコール設定・短縮ボタン設定)	-----	P. 9
CRM連携)	-----	P. 10
電話帳)	-----	P. 11
ヘルプ・電話帳)	-----	P. 12
その他連携を行う	-----	P. 13
Fast Help連携を行う	-----	P. 14
～アジルフォンの使用について～		
サイボウズデジエ、ブラウザからのクリックトゥコール	-----	P. 16
Webからのクリックトゥコール/Excelからのクリックトゥコール	-----	P. 17
FileMakerとの連携	-----	P. 18
Google スプレッドシートとの連携	-----	P. 19

～アジルソフトフォンの設定について～

アジールソフトフォン Ver1.3.2は弊社(アジールネットワークス株式会社)が提供する無料で使用できるソフトフォンです。Windowsに対応しています。

アジールソフトフォンのダウンロード : <https://www.agile.ne.jp/agilesoftphone/agilesoftphone.zip>



当ソフトフォンは圧縮されたファイルで受け取ります。
圧縮されたファイルを解凍し、解凍されたフォルダを選択します。

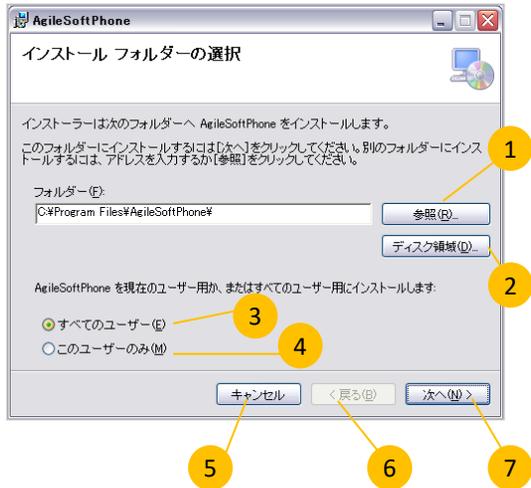
①解凍されたファイルを選択し、フォルダ内を確認すると、「setup.exe」、「AgileSoftPhone.msi」ファイルがあります。
「setup.exe」をダブルクリックをし、選択を行うと、インストーラ画面が立ち上がります。



①キャンセル
キャンセル押下で、インストールを中止します。
②次へ
次へ押下で、インストール手順の次へ遷移します。



①Internet Explorerのプラグインをインストールする。
ソフトフォンのインストールと同時に、Internet Explorerのプラグインのインストールを行う場合、チェックを入れます。
②キャンセル
キャンセル押下でインストールを中断することができます。
③戻る
戻る押下でインストール手順の一つ前の手順へ遷移します。
④次へ
次へ押下で、インストール手順の次へ遷移します



①参照

参照押下でファイルダイアログが開きます。当ソフトフォンのインストール先を選択することができます。

初期値は「C:\Program Files」配下です。

②ディスク領域

ディスク領域押下で、ドライブの要領を確認することができます。

③すべてのユーザー

すべてのユーザーにチェックを入れ、インストールを完了すると、対象PCの、全てのユーザーにインストールされます。

④このユーザーのみ

このユーザーのみにチェックを入れ、インストールを完了すると、対象PCの、インストールを行ったユーザーのみインストールされます。

⑤キャンセル

キャンセル押下で、インストールを中断します。

⑥戻る

戻る押下で、インストール手順の一つ前の手順へ遷移します。

⑦次へ

次へ押下で、インストール手順の次へ遷移します。



①キャンセル

キャンセル押下でインストールを中断することができます。

②戻る

戻る押下でインストール手順の一つ前の手順へ遷移します。

③次へ

次へ押下で、インストール手順の次へ遷移します。



インストール中、進行状況を示す、プログレスバーが表示され、インストールが正しくされると、当画面が表示されます。

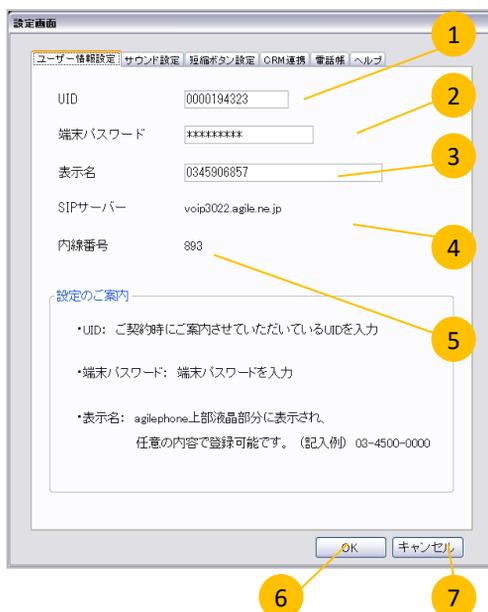
①閉じる

閉じる押下でインストーラ画面を閉じることができます。

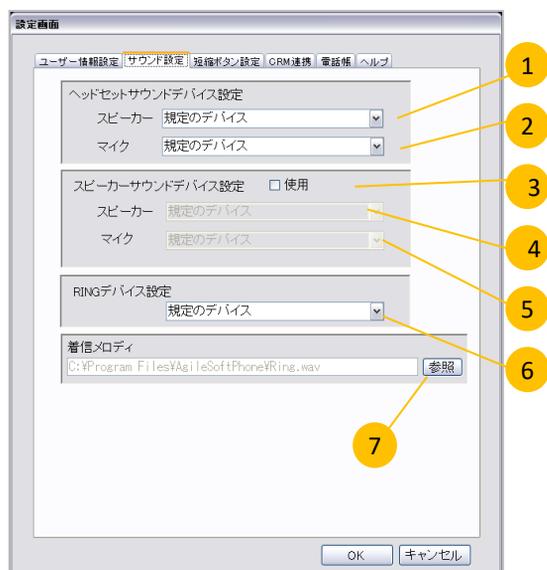


- ①ディスプレイ
各種ステータス、メニューなどを表示します。
- ②ステータスランプ
ソフトフォンの状態を色で分け、表示します。
- ③UIDボタン
UIDを押下すると新規ウインドウが立ち上がり、あらかじめ設定画面で入力したUID、UIDパスワードに紐づけられたUID管理ページが表示されます。
- ④設定ボタン
設定ボタンを押下すると設定画面を表示します。
- ⑤WEBボタン
設定画面、WEBURL入力より入力されたURLで新規ウインドウを立ち上げます。
- ⑥ヘッドホン/イヤホンボリューム
通話中、相手の音声ボリュームを調節します。
- ⑦マイクボリューム
通話中、自分の音声ボリュームを調節します。
- ⑧ミュートボタン
ミュートボタンを押下すると、ランプがオレンジに点灯し、音声のミュートを行います。
- ⑨スピーカーボタン
スピーカーボタンを押下すると、ランプがオレンジに点灯し、スピーカー機能に切り替わります。
※発信中、通話中は切り替えを行うことができません。
- ⑩発着信履歴ボタン
発着信履歴ボタンを押下すると、発着信履歴画面を表示します。

設定画面(ユーザー情報設定)



- ①UID
当ソフトフォンを使用する際のUIDを入力します。
※入力必須
- ②端末パスワード
当ソフトフォンを使用する際の端末パスワードを入力します。
※入力必須
- ③表示名
メイン画面、ディスプレイより入力された文字を表示します。
※任意入力
- ④SIPサーバー
当ソフトフォンを使用する際のSIPProxyを入力します。
※自動取得
- ⑤内線番号
メイン画面に(内線番号:[* * *])として表示します。
※自動取得
- ⑥OKボタン
OKボタン押下で、入力/変更した内容を保存し、設定画面を閉じます。
- ⑦キャンセルボタン
キャンセル押下で、入力/変更した内容を保存せず、設定画面を閉じます。



ヘッドセットサウンドデバイス設定

ヘッドセットのサウンドデバイスを設定します。

①スピーカー

ヘッドセットのスピーカーに使用するサウンドデバイスを選択します。初期設定は「規定のデバイス」です。

②マイク

ヘッドセットのマイクに使用するサウンドデバイスを選択します。初期設定は「規定のデバイス」です。

スピーカーサウンドデバイス設定

スピーカーのサウンドデバイスを設定します。

③使用

使用するにチェックをすると、スピーカーを使用することができます。また、その際に使用するスピーカー、マイクのサウンドデバイスを選択することができます。

④スピーカー

スピーカー使用時、スピーカーのサウンドデバイスを選択します。初期設定は「規定のデバイス」です。

⑤マイク

スピーカー使用時、マイクのサウンドデバイスを選択します。初期設定は「規定のデバイス」です。

RINGデバイス設定

着信時に流れる音声デバイスを設定します。

⑥RINGデバイス設定

着信時に流れる音声デバイスを選択します。初期設定は「規定のデバイス」です。

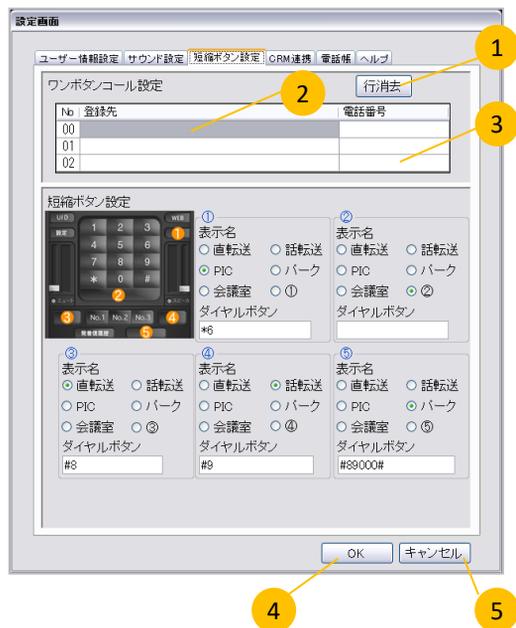
着信メロディ

着信時に流れるメロディを設定します。

⑦参照ボタン

参照を押下すると、ファイル選択ダイアログが開きます。WAVファイルのメロディを選択すると、そのファイルが着信メロディとなります。初期設定は「ring.wav」です。

※ダイアログに表示されるファイルはwavファイルのみです。mp3などのファイルは表示されません。



ワンボタンコール設定

ワンボタンコール設定を登録することで、ソフトフォン画面からワンボタンで発信をすることができます。

①行消去ボタン

No00～No02の行を選択した状態で、「①行消去」ボタンを押下すると、選択した行が削除されます。

②入力フィールド

No00～No02の行、登録先フィールドをクリックすると、登録先を入力することができます。

入力し、保存する場合は、「④OKボタン」を押下します。

③電話番号フィールド

No00～No02の行、電話番号フィールドをクリックすると、電話番号を入力することができます。

入力し、保存する場合は、「④OKボタン」を押下します。

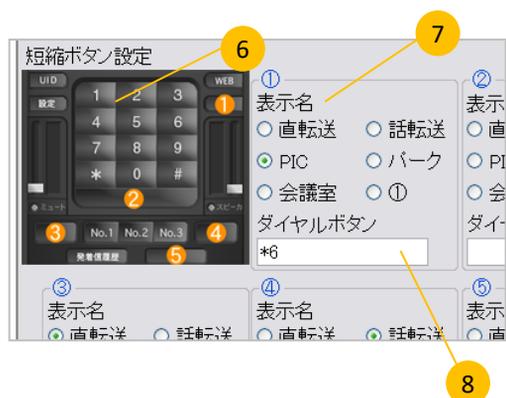
④OKボタン

OKボタン押下で、入力/変更した内容を保存し、設定画面を閉じます。

⑤キャンセルボタン

キャンセル押下で、入力/変更した内容を保存せず、設定画面を閉じます。

設定画面(短縮ボタン設定:短縮ボタン設定)



短縮ボタン設定

短縮ボタン設定を登録することで、ソフトフォン画面の各々のボタン表示名、ダイヤルボタンを設定することができます。

⑥ソフトフォン画面見本

ソフトフォン画面見本に記載されている、「①～⑥」は「⑦表示名」上部に記載されている、「①～⑥」に紐づいております。

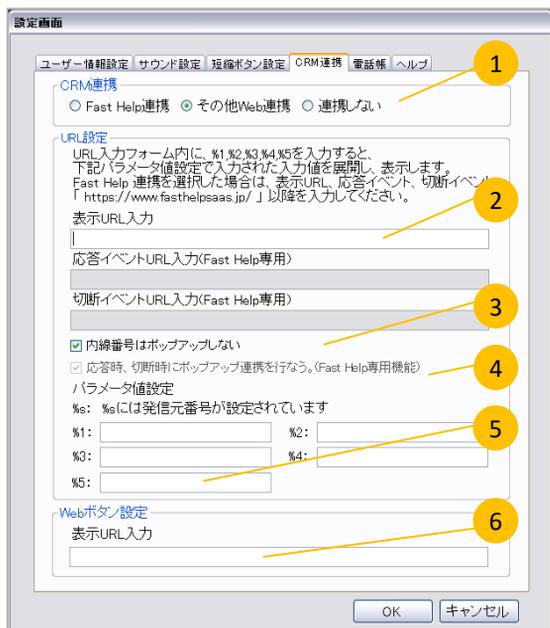
⑦表示名

「直転送」～「①」のいずれかにチェックし、「④OKボタン」押下で保存すると、ボタン表示をチェックした名前で表示します。

初期設定は「①～⑤」です。

⑧ダイヤルボタン

「0～9」、または「*か#」を入力し、「④OKボタン」押下で保存すると、入力された値でダイヤルボタンをプッシュします。



CRM連携

CRM連携を設定することで、Fast Help、その他Web連携(サイボウズオフィスなど)と連携することができます。

①Fast Help連携、その他Web連携、連携しない

連携を行なうCRMを選択します。連携先は「Fast Help」、「その他Web連携」です。

連携不要の場合は「連携しない」を選択してください。

初期設定は「連携しない」です。

URL設定

URL設定は、着信時に開くURLを設定することができます。CRM連携を「連携しない」場合、設定することができません。

②表示URL入力

着信時に新規タブで開くURLを入力します。

③内線番号はポップアップしない

連携時、内線番号を連携対象に含めるか設定をします。

④応答時、切断時にポップアップ連携を行なう。(Fast Help専用機能)

FastHelp連携時に使用します。「①CRM連携」でFast Help連携を選択した場合のみ、入力可能です。

詳しい内容については、(P12. 機能概要 Fast Helpと連携する)を参照してください。

⑤パラメータ値設定(%s、%1～%5)

%sは、発信元番号を格納します。「②表示URL入力」内に、%sを入力することで、%sが展開され、発信元番号を表示します。%1～%5にパラメータ値を入力し、「②表示URL入力」内に、%1～%5を入力することで、%1～%5が展開され、入力された値が表示されます。

例)

表示URL

`http://www.agile.ne.jp/paramS=%s¶m1=%1¶m2=%2¶m3=%3¶m4=%4¶m5=%5`

%s: 発信元番号

%1: ABC1

%2: DEF2

%3: GHI3

%4: JKL4

%5: MNO5

と設定し、「⑦OKボタン」押下で保存します。

その後、「0363651500」から着信した場合、

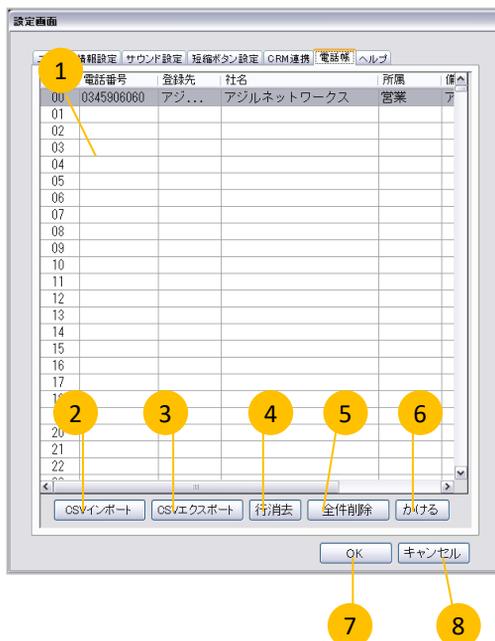
`http://www.agile.ne.jp/paramS=0363651500¶m1=ABC1¶m2=DEF2¶m3=GHI3¶m4=JKL4¶m5=MNO5`

と展開されたURLを新規タブで開きます。

Webボタン設定

⑥表示URL入力

表示URLを入力し、「⑥OKボタン」押下で保存を行ない、ソフトフォンメイン画面にある、「Webボタン」を押下すると、入力されたURLで新規ウインドウを立ち上げます。



電話帳

電話帳は10000件登録することができます。電話帳に予め登録を行なっておくと、発信、着信時にソフトフォンメイン画面のモニタ画面より、電話番号、登録先、社名、所属、備考が表示されます。

行を選択した状態で「かける」ボタン押下で、選択した列の電話番号に対して発信を行なうことができます。

また、決められたフォーマットのCSVデータがあれば電話帳を登録することができ、登録した電話帳をCSVエクスポートすることができます。

①入力フィールド

電話番号、登録先、社名、所属、備考を登録します。「OKボタン」押下で保存することができます。

②CSVインポート

CSVファイルをインポートします。一度、CSVファイルをエクスポートすることで、電話帳に登録するCSVデータの雛形を取得することができます。

③CSVエクスポート

CSVファイルをエクスポートします。ダイアログが表示されますので、保存先を選択し、保存を行なってください。保存に成功すると、保存先に「電話帳.csv」ファイルが表示されます。

④行消去

No00～No9999の行を選択した状態で、「④行消去」ボタンを押下すると、選択した行が削除されます。

⑤全件削除

「⑤全件削除ボタン」押下で「電話帳を全件削除します。本当によろしいですか？(はい/いいえ)」が表示されます。「はい」を押下で電話帳すべてのデータを削除します。「いいえ」を押下でキャンセルを行います。

⑥かける

No00～No9999の行を選択した状態で、「⑥かける」ボタンを押下すると、選択した行の電話番号で発信を行ないます。

⑦OKボタン

OKボタン押下で、入力/変更した内容を保存し、設定画面を閉じます。

⑧キャンセルボタン

キャンセル押下で、入力/変更した内容を保存せず、設定画面を閉じます。



バージョン情報

- ①当ソフトフォンの現バージョンを確認することができます。

ブラウザプラグイン

- ②希望のブラウザのプラグインをインストールすることができます。

◆Internet Explorer用プラグイン

ダウンロードした物を実行。

◆Mozilla FireFox用プラグイン

FireFoxにてURLを表示し開くプログラムをFirefoxにして開く。又はダウンロードした物をFirefoxにドラッグ&ドロップ。

◆Google Chrome用プラグイン

Google ChromeにてURLを表示。又は、ダウンロードした物をChromeにドラッグ&ドロップ。

ヘルプ

- ③当ソフトフォンでトラブル、質問等ございましたら、ヘルプに記載されているURLを押下してください。

サポートページへ遷移することができます。

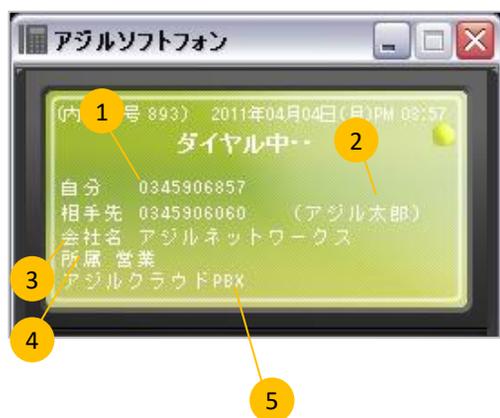
④OKボタン

OKボタン押下で、入力/変更した内容を保存し、設定画面を閉じます。

⑤キャンセルボタン

キャンセル押下で、入力/変更した内容を保存せず、設定画面を閉じます。

設定画面(電話帳)



電話帳登録によってソフトフォンメイン画面、モニタに表示される内容は下記のとおりです。

①電話番号

電話帳、電話番号フィールドに登録された数値が表示されます。

②登録先

電話帳、登録先フィールドに登録された文字列が表示されます。

③会社名

電話帳、社名フィールドに登録された文字列が表示されます。

④所属

電話帳、所属フィールドに登録された文字列が表示されます。

⑤備考

電話帳、備考フィールドに登録された文字列が表示されます。



Web電話帳が電話番号検索時に、電話番号をURLに送っている場合は、当ソフトフォンと連携を行うことができます。当説明書では、「サイボウズオフィス」と連携を行う手順を以下に記載します。

1. 「設定画面」、「CRM連携タブ」、「CRM連携項目」にある、その他Web連携を選択してください。
2. 「設定画面」、「CRM連携タブ」、「URL設定項目」にある、表示URL設定に、サイボウズオフィスで電話番号検索を行ったURLをコピーします。

例) 09011111111で検索を行った場合

`https://sampleurl/cgi-bin/cyb/ag.cgi?page=AddressSimpleSearch&i=&aGID=&CP=al&SP=&Text=09011111111`

3. 検索を行った番号を%sにし、②へコピーをすることで発信元番号が、着信時に展開させるようになります。

例) 発信元番号を着信時に展開するため Text= 以下を%sに変換し、コピーする。

`https://sampleurl/cgi-bin/cyb/ag.cgi?page=AddressSimpleSearch&i=&aGID=&CP=al&SP=&Text=%s`

4. 1から3までの手順を行うことで、着信時に発信元の番号で検索することができます。

例) 09011111111から着信を受けた場合

`https://sampleurl/cgi-bin/cyb/ag.cgi?page=AddressSimpleSearch&i=&aGID=&CP=al&SP=&Text=%s`

が展開され、

`https://sampleurl/cgi-bin/cyb/ag.cgi?page=AddressSimpleSearch&i=&aGID=&CP=al&SP=&Text=09011111111`

としてURLにメッセージを送る。

設定画面

ユーザー情報設定 | サウンド設定 | Webボタン設定 | CRM連携 | 電話帳 | ヘルプ

CRM連携
 Fast Help連携 その他Web連携 連携しない

URL設定
 URL入力フォーム内に、%1,%2,%3,%4,%5を入力すると、下記パラメータ値設定で入力された入力値を展開し、表示します。Fast Help 連携を選択した場合は、表示URL、応答イベント、切断イベント「https://www.fasthelpsaas.jp/」以降を入力してください。

表示URL入力

応答イベントURL入力(Fast Help専用)

切断イベントURL入力(Fast Help専用)

内線番号はポップアップしない
 応答時、切断時にポップアップ連携を行う。(Fast Help専用機能)

パラメータ値設定
 %s: %sには発信元番号が設定されています

%1: %2:
 %3: %4:
 %5:

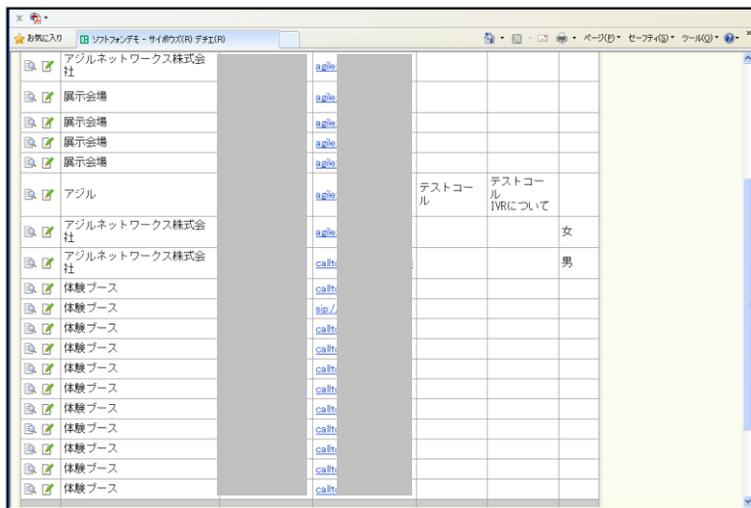
Webボタン設定
 表示URL入力

OK キャンセル

「Fast Help」と連携を行う手順を以下に記載します。

1. 「設定画面」、「CRM連携タブ」、「CRM連携項目」にある、Fast Help連携を選択してください。
2. 「設定画面」、「CRM連携タブ」、「URL設定項目」にある、表示URL設定に、
「https://www.fasthelpsaas.jp/」以下のURLを記入します。
例) サーバー名/ctiAspPopup?Event=offerd&ANI=発信番号&Channel=着信番号
3. 発信番号に発信元番号を展開する為、%sを記入します。
例) サーバー名/ctiAspPopup?Event=offerd&ANI=%s&Channel=着信番号
4. 着信番号にFast Helpで登録したグループ着信番号を記入します。
⑥パラメータ値設定の「%1～%5」いずれかにグループ着信番号を記入することで②「表示URL入力」のURL、着信番号を%1にすると、グループ着信番号が展開され、URLにメッセージを送ることができます。
例) 「%1」にグループ着信番号を記入した場合
サーバー名/ctiAspPopup?Event=offerd&ANI=%s&Channel=%1
5. 応答イベントURL入力
応答時に送るメッセージを入力します。発信番号を展開する%sや、グループ着信番号も引き続き使用いたします。
例) 「%1」にグループ着信番号を記入した場合
サーバー名/ctiAspPopup?Event=accepted&ANI=%s&Channel=%1
6. 切断イベントURL入力
切断時に送るメッセージを入力します。発信番号を展開する%sや、グループ着信番号も引き続き使用いたします。
例) 「%1」にグループ着信番号を記入した場合
サーバー名/ctiAspPopup?Event=completed&ANI=%s&Channel=%1
7. ⑤「応答時、切断時にポップアップ連携を行う(Fast Help専用機能)」にチェックをすると、応答時、切断時にそれぞれ入力されたURLを送ることができます。

～アジルソフトフォンの使用について～



		アジルネットワークス株式会社	Aさん	agile:// 0363651505	1		女
		アジルネットワークス株式会社	サポート	callto:// 0363651506	2		男
		体験ブース	Bさん	callto://111	3		
		体験ブース	Cさん	sip:// 222			

電話番号の前に下記を記入することで、各ソフトフォンからクリクトウコールができるようになります。

1 アジルソフトフォン

agile://電話番号

2 Zoiper

callto://電話番号

※ Zoiper CommunicatorはCRM連携に対応しています。

3 X-Lite

sip://電話番号

※ MacユーザーはZoiper、X-Liteを使用可能です。

※ X-Lite無料版ではサイボウズなどの接続が出来ません。Zoiper有料版では可能です。

	A	B	C	D	E	F	G
1	社名・屋号	郵便番号	住所	エリア	営業担当	電話番号	
2	アジルネットワークス 営業部	103-0015	中央区	中央区	アジル太郎	03-4590-6060	agile://03-4590-6060
3	アジルネットワークス サポート	103-0015	中央区	中央区	アジル次郎	03-4590-6161	agile://03-4590-6161
4							

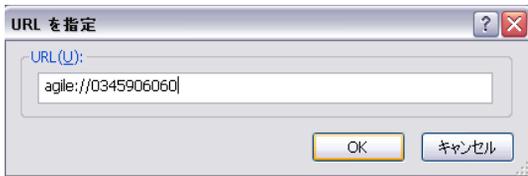
◆クリックトゥコールにより、web上に載っている電話番号を、クリックするだけで発信可能になります(①)。

下記HPでもクリックトゥコールが確認済です。(2011年4月5日現在)

- ・Yahoo! 電話帳
- ・タウンページ(リストのみ)
- ・ぐるなび
- ・食べログ

日本橋浜町店 X 03-5614-6290
東京都中央区日本橋 3-2-1

日本橋浜町店 X 03-5651-1221
東京都中央区日本橋 3-2-1 日本橋浜町



◆FileMakerからの電話のかけ方。

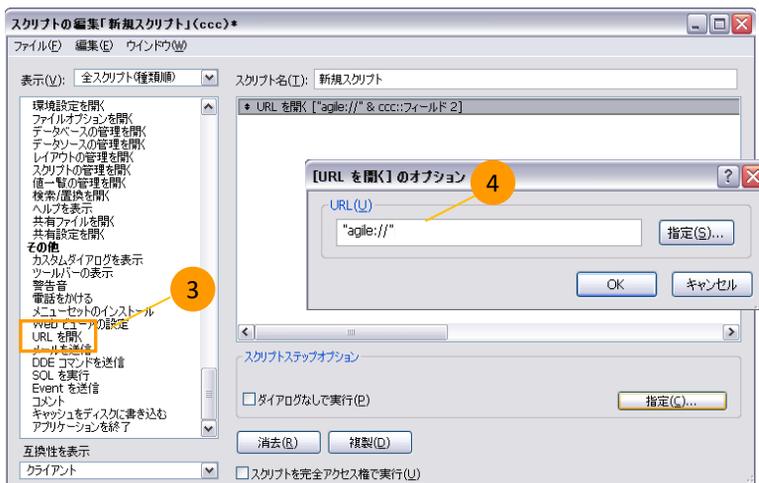
1. 発信したい電話番号のあるレコードを選択。
2. 「スクリプト」→「agile://電話番号」→「OK」を押すと、発信します。



◆FileMakerからかけられるようにするには

URLを開く["agile://" & ฟิลด์名 :: フィールド名]のスクリプトを作成します。

1. 表に電話番号を入力します(①)。
2. 列を選択した状態で、新規スクリプトを作成します(②)
「スクリプト」→「スクリプトの管理」へと進むと、「スクリプトの管理(ファイル名)」という画面が出ます。
「ファイル」→「新規」→「空のスクリプト」へ進みます。
3. 全スクリプトの中から「URLを開く」(③)を選択し、「[URLを開く]のオプション」に「agile://」を入力し(④)、OKを押します。



4. 「&」(⑤)を押し、電話番号列のある「フィールド」(⑥)を選択します。すると、「agile://" & ccc::フィールド2 の式が出来上がります。
これで電話がかけられるようになります。

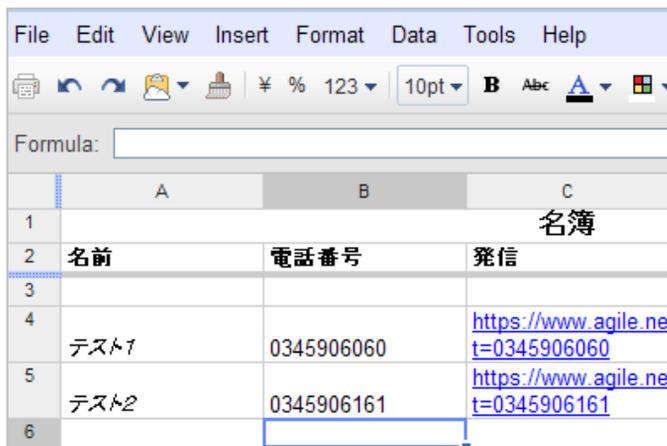
◆Googleスプレッドシートでデータ共有・編集、ソフトフォンでラクラク通話

オンラインでファイルを保存するため、全員でデータの共有・編集を行うことが可能です。情報共有、顧客のデータ管理などにとくに便利です。

1. 電話番号を入力します。
2. 電話番号列の頭に「<https://www.agile.ne.jp/agto?t=>」をつけます。
例) <https://www.agile.ne.jp/agto?t=0345906060>

数式は=concat(“<https://www.agile.ne.jp/agto?t=>”,電話番号のセル)

3. クリックだけで発信が可能です。



	A	B	C
1			名簿
2	名前	電話番号	発信
3			
4	テスト1	0345906060	https://www.agile.ne.jp/agto?t=0345906060
5	テスト2	0345906161	https://www.agile.ne.jp/agto?t=0345906161
6			